



ささえあい 安心 明るい 北海道 ささだ 浩

発行 ささだ浩連合後援会
〒049-3107 二海郡八雲町本町 84
TEL0137-62-3600/FAX0137-62-3223
E-mail info@sasada-hiroshi.com
Web http://sasada-hiroshi.com

2015年第1回北海道議会

定例道議会開会

2月20日(金)高橋知事の任期最後となる定例道議会が、3月11日までの日程で開会されました。今議会では、高橋道政3期12年の総括と山積する課題の対応について、知事に対して質していくこととなります。

前日委員会

2月19日(木)は、定例道議会にむけての前日委員会が開催されました。農政委員会では北海道クリーン農業推進計画(第6期)案に関して報告があったほか、道州制・地方分権特別委員会では委員長が所用で欠席となり私が委員長に代わって会議を進めることになりました。議事では、第4次一括法における事務・権限移譲に関する報告の中で、定住自立圏構想の取組状況について質問がありました。



地域調査

2月16日(月)・17日(火)は木古内町と知内町の農業者・漁業者中心に地域調査させていただきました。

知内町では特産

であるニラ(北の華)の、冬に休ませた株から最初に出る、いわゆる一番ニラの出荷がピークを迎えています。

知内町ニラ生産組合が苦節35年、「全道一」の産地を築き上げました。

組合員間の情報の共有や栽培管理技術の統一、共同利用機械の導入、出荷の平準化対策及び高齢者対策となる春に全棟共同ビニール掛け作業の実施等、共同精神・仲間意識のもとに運営されています。

(ささだブログより)



ささだ浩 3つの提言

【その1~ささだの(さ)】

産業の振興

北海道の基盤である第1次産業を基本に、あらゆる産業がささえあう地域経済をつくります。新幹線札幌延伸の推進、高速道路網の整備など、地域振興に必要なインフラ整備の充実に向け取り組みます。



- 養殖漁業の振興、日本海磯焼け対策の推進、地域に根差した漁獲枠規制の運用
- 北海道農業のためTPP断固反対！資材高騰対策など生産者への支援充実
- 担い手の育成(後継者対策、新規就業者の確保・支援)
- 北海道新幹線開業効果の広域波及(道南の食と観光の推進、地域物産の振興)
- 地元産材の多目的利用の推進、林業担い手雇用の拡大
- 道南地域の市町村を結ぶ各主要幹線道路の早期整備(北海道縦貫自動車道、高規格幹線道路 函館・江差自動車道)

ささだ浩の支援の輪を拡げよう！

ご家族・知友人を ご紹介ください

ささだ浩は、道政へ地域の声を届けるべく、日夜道南地域を走り回っています。

多くの皆様から寄せられる生活の不安や不満を聞き「何とか期待に応えない」「道南を、北海道を変えなければならぬ」「地域の願いをかなえなければならぬ」という思いを日々強めています。皆様の声が『ささだ浩』を一回り、二回りと成長させています。

私たち『ささだ浩連合後援会』も『ささだ浩』の手となり足となり、一回り、二回りと支援の輪を拡げ『ささだ浩後援会』を成長させましょう。



支援を訴えるささだ浩（2月7日新春の集い）



後援会加入リーフレットや後援会加入紹介者カードは、ささだ浩連合後援会事務所にございます。

後援会にご加入いただけたら、ご家族・知友人が居られましたら、連合後援会事務所までご一報ください。

ささだ浩連合後援会事務所
八雲町本町84
TEL 〇一三七・六二・三六〇〇



都市部においては、一部景気の回復も聞かれますが、私たちが暮らす道南渡島・北海道においては、依然として景気の低迷と少子高齢化が続き、地域社会を維持していくことが大変だという声も聞かれます。しかし、「愛する故郷にこれからも暮らし続けたい」このことは、皆様共通の願いであると思います。

ささだ浩は、道議会議員初当選からこれまでの間、積極的に各地域へ赴き、地域の課題や住民皆様の願いに耳を傾け、道議会、北海道並びに市町村行政の現場へ懸命に訴えて参りました。

農業者である私が、その活動を例えるならば、まさに、種をまいて作物が芽吹いてきたものであり、さらに大きく育てていかなければならないものと思います。

ささだ浩の活動は、必ずや道南渡島の振興のためにプラスになるものと確信しております。

メインスローガンである「ささえあい 安心 明るい 北海道」実現のため、ささだ浩とともに歩む地域の活動として、その活動にご賛同いただける皆様のご入会をお待ち申し上げます。

「ささだ浩」とともに、皆様の願いを実現させましょう。

ささだ浩連合後援会 会長 佐藤 龍彦